



めでたく満100歳 高橋孝子さん(郭内)

この世に生を受けて一世紀。8月13日に高橋孝子さん(郭内)がめでたく満100歳を迎えられ、二本松市から賀寿、同じく福島県から賀寿と木杯が贈られました。

高橋さんの長寿の秘訣は、「好き嫌いなく、よく噛んでゆっくり食べること。」だそうです。高橋さんのますますのご長寿をお祈りいたします。



▲二本松しんきん城山プールで開催された二本松地域の大会の様子

二本松市小学生水泳競技大会 岩代・東和地域では10種目で 13の新記録をマーク

7月25日と26日に、市内3会場で小学生水泳競技大会が開催されました。

大会は、二本松地域、安達地域、岩代・東和地域の3つのブロックに分かれて行われ、二本松地域は今年3月にオープンした二本松しんきん城山プールで開催されました。

各会場内では、各校の児童たちによる懸命な声援が送られ、岩代・東和地域では、10種目で13の新記録が出るなど、白熱した大会となりました。



▲協定書を手に握手する栗田学長(左)と新野市長

亜細亜大学と二本松市が包括的連携協力協定を締結 大学の研究成果と若い学生の力を取り 入れ、二本松の成長につなげたい

スポーツや人材育成、観光などの各分野で連携するため、亜細亜大学(東京都武蔵野市)と二本松市との間で7月25日、包括的連携協力協定を結びました。

亜細亜大学の創設者である故太田耕造氏は二本松市出身。福島第一原子力発電所事故からの復興に向かう本市に協力し、学生の人材育成につなげようと、亜大からの申し出で実現しました。

亜大の栗田充治学長は「学生が二本松で多くの経験を重ね、地域社会発展に貢献してもらいたい」と述べました。同大学が東京都以外の市町村と協定を締結するのは、今回が初めてとなります。



▲新野市長に喜びを報告した斎藤選手(左)

高校総体ソフトテニス男子団体で初優勝 羽黒高校の斎藤選手が優勝報告

会津若松市で開かれた全国高校総体(南東北インターハイ)ソフトテニス男子団体で、羽黒高校(山形県鶴岡市)が初優勝し、団体戦のメンバーだった斎藤大樹選手(羽黒高校2年、二本松一中出身)が優勝報告のため、7月28日に市役所を訪れました。斎藤選手は塩沢小1年のときにソフトテニスを始め、二本松一中3年の時には主将としてチームを引っ張り、全中で団体戦3位を獲得。当時ライバルだった山形県の選手の誘いを受け、強豪・羽黒高校に進学しました。大会を振り返り斎藤選手は「生まれ育った福島での大会に特別な気持ちで臨んだ。来年は団体で連覇し、個人でも優勝を目指したい」と抱負を述べました。

二本松少年隊顕彰祭・墓前祭

明治維新の夜明けを前に、可憐な花と散った二本松少年隊を弔う

幕末の戊辰戦争で、郷土を守るため勇敢に戦い、若い命を散らした「二本松少年隊」をしのび、7月28日に県立霞ヶ城公園で顕彰祭が行われました。

家督を継いで以来、今回で53回目の参列となった二本松藩主丹羽家18代当主の丹羽長聡氏からは「披露される剣舞や居合などの催事も大事に育て、後々まで発展させていただきたい」とあいさつがありました。催事では、二本松剣友会による「日本剣道形」、二本松南小学校の「舞踊」、岳下小学校の「居合」、二本松北小学校の「剣舞」が披露され、福島岳風会二本松吟詠会のメンバーも「戒石銘」などを吟じました。

少年隊の命日にあたる翌29日には、大隣寺にて墓前祭が行われ、少年隊の冥福を祈るとともに、作文コンクールの最優秀賞受賞者による発表も行われました。また墓前祭終了後、講談師の宝井琴桜氏による「二本松少年隊」と題した講談が大隣寺本堂で行われ、その見事な語りから、訪れた市民らは目頭を熱くしていました。



①顕彰祭で舞踊を披露する二本松南小の児童、②③墓前祭で作文を発表する渡邊和泉さん（二本松北小6年・写真左）と渡邊弥生さん（二本松一中3年・写真右）、④講談「二本松少年隊」を披露する宝井琴桜さん

JOC平成29年度全国中学生カヌー大会

福島県勢の中学生男子では初の優勝

JOCジュニアオリンピックカップ平成29年度全国中学生カヌー大会は、7月27日から30日にかけて富山県で開催され、二本松市内の中学生が快挙を成し遂げ、その報告のため8月1日に市役所を訪れました。大会結果は、男子カヤックシングルで青木瑞樹君（二本松一中3年）が見事優勝し、小山田香貴君（東和中3年）が4位入賞。男子カヤックペアでは、青木・小山田ペアが優勝。男子カヤックフォアでは、ペアで優勝した2人の他に、野地寿君（東和中2年）・渡辺航平君（二本松一中1年）が加わり6位入賞を果たしました。福島県の中学生男子で史上初の全国優勝を果たした青木君は「日頃から自分の限界を超えて練習してきた成果が出てうれしい」と大会を振り返りました。



▲写真左から、青木君、小山田君、新野市長、野地君、渡辺君

やすらぎの丘 二本松斎場



全日本葬祭業協同組合連合会加盟

丸又ふれあい会 会員募集中

葬儀のすべてのご相談・ご用命は

有限会社 **丸又葬儀社**

本店/〒964-0917 福島県二本松市本町2丁目99-2 ☎0243-22-5598
二本松斎場/〒964-0875 福島県二本松市槻木257-5



0120-03-5598



▲写真左からエイリーさんとアイシャさん

新任の英語指導助手をご紹介します

一緒に楽しく英語を学びましょう

8月4日付けで、2人の新たな英語指導助手が二本松市へ赴任しました。

カートライト・エイリーさんは、イギリスのスコットランド出身。グラスゴー大学でフランス語とロシア語を学びました。二本松第一・第二・第三中学校を担当します。ベロ・アイシャさんは、イギリスのロンドン出身。メトロポリタン大学でインテリアデザインを学びました。安達中学校、東和中学校を担当します。どうぞよろしくお願ひします。



▲手作りのパンフレットを手渡す南小の児童ら(写真左)。和紙漉き体験をする駒ヶ根市の児童(写真右)。

長野県駒ヶ根市児童との交流体験活動事業

二本松南小児童と二本松の夏を満喫

8月2日から4日までの3日間、「長野県駒ヶ根市児童との交流体験活動」で、駒ヶ根市の小学5・6年生35人が二本松市を訪れました。

二本松南小学校5・6年生の児童との交流では、一緒に水泳をしたほか、二本松市のことを知らせようと、二本松南小学校の児童たちが手作りしたパンフレットを駒ヶ根市の児童全員に手渡しました。駒ヶ根市の児童らは、和紙漉き体験や東北サファリパークの見学をして、二本松での夏休みを楽しみました。



▲イエール大学図書館にて

中学生をアメリカへ派遣

市民の翼で中学生が国際交流

7月28日から8月4日までの8日間、市の佐藤福祉部長を団長に、市内の中学2年生10人がアメリカ合衆国を訪問しました。

一行は、二本松市出身の世界的歴史学者・朝河貫一博士の足跡を訪ね、博士が学んだダートマス大学やイエール大学を訪問し、国際平和のために尽力した博士の偉大な業績を学びました。

また友好都市であるハノーバー町では、ホームステイを通じて現地の方々と触れ合い、アメリカ文化を肌で感じる貴重な体験ができました。

9月の講座のご案内

要予約 定員：ポーセラーツ作り12人、皮のミニポーチ作り5人、一開張12人
*申込み切日を超えてもキャンセル等の都合により受講可能な場合がありますのでお気軽にお問い合わせください。

【ポーセラーツ作り(1回講座)】
開講日・時間
9/ 2(土) 10:00~12:00
9/12(火) 10:00~12:00
料 金：1,500円
申込み切：各開講日の5日前

【皮のミニポーチ作り(1回講座)】
開講日・時間
9/3(日) 10:00~12:00
9/5(火) 10:00~12:00
料 金：1,300円
申込み切：各開講日の5日前

【注意事項】
・要予約、電話か窓口へ直接お申し込みください。(FAXやメールでの受付はしていません)
・定員になり次第締め切らせていただきます。
・材料のみの販売はしていません。

【毎月開催！一開張り講座】
開 講 日：9/15(金)、17(日)、25(月)
時 間：10:00~12:00
料 金：600円(※材料費別途料金)
申込み切：各開講日の前日

お申し込み・お問い合わせ：二本松市和紙伝承館 ☎61-3200

道の駅安達・安達ヶ原ふるさと村・二本松市内各所にて

重陽の芸術祭

9月9日~11月23日

9月9日(土)イベント開催!!
安達ヶ原ふるさと村 農村生活館

音楽朗読劇 「黒塚」

観覧無料

開場：18:00 開演：18:30

お問い合わせ：道の駅安達(二本松市振興公社) ☎0243-61-3100